



次世代
Okushin
がんプロ

次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

第 6 回

大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

Next generation Hokushin cancer professional

Oncology Seminar

司会 金沢医科大学 腫瘍内科学

教授 **安本 和生**

症 例

「免疫チェックポイント阻害薬を含む
集学的治療にて長期生存が得られている
肝門部領域胆管癌術後再発の1例」

発表 金沢医科大学病院 一般・消化器外科

医員 **桑田 紗希**

司会 金沢医科大学 一般・消化器外科学

講師 **宮田 隆司**

開催日時

2024. **9.5** 木
18:00-19:30

(WebEXによるオンライン開催)

参加希望者は9月4日(水)までに

下記のURLまたはQRコードから
お申込ください。

【参加申込フォーム】

特別講演

「進化する乳癌診療
-外科手術から
集学的治療の時代へ-」

金沢医科大学病院 乳腺外科

准教授 **井口 雅史** 先生



約30年前の乳癌治療は外科医が行い、手術を中心に、術後はアンストラサイクリンを含む化学療法、そしてタモキシフェンによる内分泌療法を行うのが標準治療であった。その後、新規抗癌剤、内分泌療法薬や、抗HER2薬であるトラスツズマブが登場し、乳癌をサブタイプに分類して治療を考えるようになり、外科手術主体の治療から薬物療法、放射線療法も含めた集学的治療に変化していった。最近ではさらなる新規薬剤の登場により、治療選択はますます多様化し、さらに遺伝性乳癌卵巣がん症候群(HBOC)治療の保険適用により、遺伝性腫瘍の情報提供も必要になり、乳癌専門の知識が豊富な治療医の育成が急務となっている。最近の乳癌治療の著しい変遷についてお話ししたい。

<https://www.kanazawa-med.ac.jp/graduate/ganpro/os/nos006applicationparticipation.html>

問い合わせ先

次世代北信がんプロ事務局

〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1

TEL : 076 (265) 2886

E-mail : gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

HP : <https://gan-pro.net>